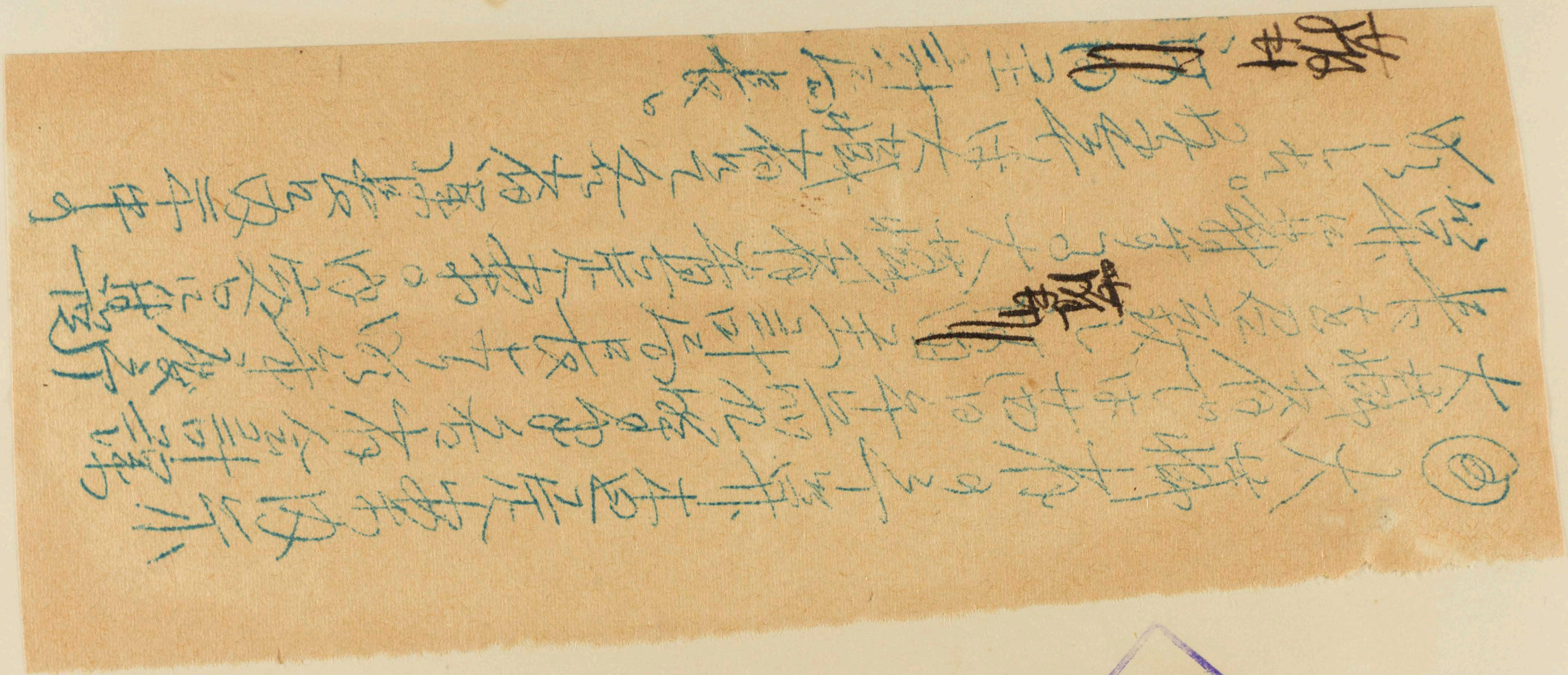

OCT 24 1930

口述筆記
保存社

JA-P370.003